

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和5年度) 2023年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	7	1	土	9:30	12:30	五味ヶ谷市民の森	7
活動名称	流しソーメン台制作					報告者：小沼	

### <活動目的>

7月8日(土)(お茶の水女子大付属小学校のイベント)、7月10日(月)(藤小3年生自然体験会)で子ども達が夏の風物詩である流しソーメンを体験できるよう流しソーメン台を制作した。

### <主な活動内容>

- お茶大付属小の岩坂先生の車で運搬できる樋の長さは3.2mとなった。(従来の長さは3.5m)
- 桶用の孟宗竹は根元の直径が15cm程度のものを数本伐採した。
  - ・ 孟宗竹を上部から半割した。(ナタで30cm程割り、板に替え、さらに丸棒で全割)
  - ・ 竹の節は最下部の節を残し、あと全部を金づちでたたいてき除去した。
- 三脚は真竹で作り、地面の節から125cm、110cm、95cm、80cmの4種類を各3本、計12本2セット制作するため24本作った。
  - ・ 各三脚に上から20cm、下から10cmのところにドライバーで8mmの穴を開けた。
  - ・ 上下に開けた穴に紐(針金)を通し、3本を結合するため針金を活用して実施。
- 完成した2セットを並べ、問題がないか確認した。
- 杉下支え合い協議会の倉庫に保管していた配水穴のあるバケツ2個、ホースを貸与した。

### <課題・評価>

雨の天気予報であったが、午前中で制作を完了することができた。お茶大付属小で実際の運営は父兄を含めて試行錯誤してもらうことになる。

なお、7月8日のイベント終了後、お茶大付属小からソーメン台セットは逆木倉庫に運搬されることとした。流しソーメンのイベントは以前より人気があったが、コロナ禍では密となるため、避けてきたが、今後、子ども会や自治会等より貸し出し要請があれば提供することとしたい。

### <里山参加会員>

杉山、牛島、小嶋、( ) 内藤、小澤邦、( ) 吉井、小沼。 (お茶大付属小岩坂先生、村上市議)

### <活動写真>

( )



